

(CFRTP)

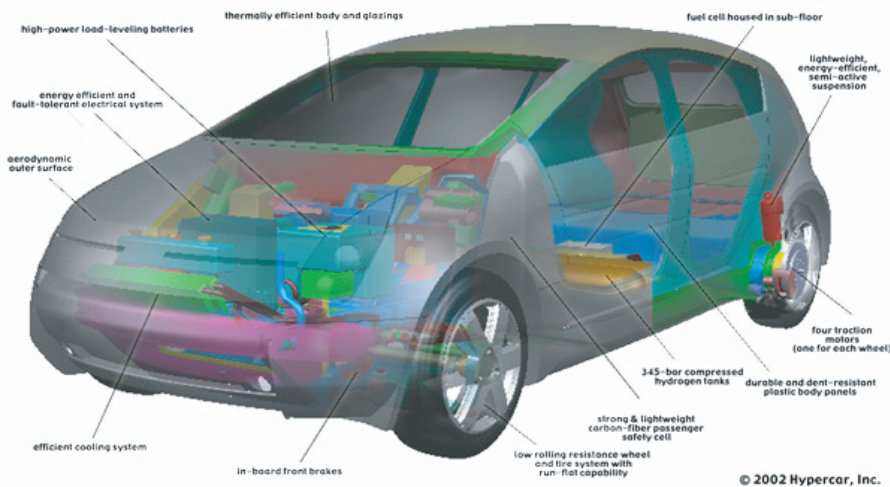
炭素繊維強化熱可塑性樹脂による自動車部材

創業以来115年にわたる糸加工—テキスタイル事業に裏付けられた高度な技術力と審美眼を成形加工技術に活かします。

特長

- 1:自動車部材の軽量化による燃費の改善
- 2:融着可能な素材である為、更なる軽量化が可能
- 3:熱可塑性樹脂の為、成型加工が容易で短タクトタイム化による大量生産が可能
- 4:熱硬化性樹脂比トータルコストダウンが可能
- 5:これに加えプラスアルファとして様々な機能性を付与した

Carbon fiber stampable sheetによる自動車部材・部品の軽量化+アルファ



- ① Carbon + 高度な糸加工・織布技術
⇒今までにない賦型性
- ② Carbon + アラミド繊維
⇒今までにない摺動性
- ③ Carbon + Prism coating
⇒今までにない意匠性
- ④ Carbon リユース
⇒使用後破碎して水質浄化に寄与

6kg軽量化で0.2%燃費改善
⇒軽量化943.3kg ÷ 6kg × 0.2% = 31%の燃費改善

部材・部品	現重量(kg)	軽量化後重量(kg)	差異(%)
構造部材	430	186.5	-57
エンジン回り	468	288.3	-38
車台	306	201.2	-34
電気部品	72	33.4	-54
外装	513	143.2	-72
駆動部品	11	4.1	-63
計	1,800	856.7	-52

©2002 Hypercar, Inc.